



小郡市立小郡中学校 令和6年6月6日

小郡中学校だより 第209号

校長 船津聡哉



学校教育目標 ～夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成～

5月30日に日本気象協会は、最新の梅雨入り予想を発表しました。それによると九州北部は平年より遅く、6月中旬ごろに梅雨入りするようです。梅雨前線は、南の太平洋上でできた暖かく湿気を含んだ空気のかたまりと、北のオホーツク海でできた冷たくて湿度の高い空気のかたまりが、日本の上空でぶつかりあってできたものです。そうすると、空気の流れが乱れて雨が降りやすくなるのです。太平洋上の高気圧が強くなると、梅雨前線は北に押し上げられ、梅雨が明けて夏になります。



この梅雨の時期は気圧の変化が起きるため、自律神経が乱れ、体が怠くなったり、頭痛が起きたりすることもある。気分が憂鬱になる人もいられるかもしれない。体調不良を引き起こさないためにも、十分な睡眠や休息を取ることが大切です。また、高温多湿でのマスク着用は熱中症のリスクも高くなります。日頃から自分の健康管理を充実させ、状況に応じて柔軟な対応ができるようにしたいものです。

6月は、小郡市 いじめ撲滅強調月間です!

〈いじめのない学校に!〉「いじめの定義」を知っていますか

文部科学省によるいじめの定義が明確にされたのは、昭和61(1986)年度。そして、時代の変化に伴って、定義も少しずつ変更されてきました。現在、いじめは次のように定義されています。『児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものも含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。』つまり、被害者・加害者の間に一定の人間関係があって、被害者が苦痛を感じているものであれば、いじめだということです。〈起こった場所は学校の内外を問わず、例えば通学路や自宅、インターネット上で起きたものも、すべて含まれます。〉

では、具体的な事例(文部科学省「いじめの認知について」より)で確認しましょう。体育の時間にバスケットボールの試合をした際、球技が苦手なBはミスをし、Aからミスを責められたり、他の同級生の前でからかわれたりし、それによりBはとても嫌な気持ちになった。見かねたCが「それ以上言ったらいけないよ」と伝えたところ、Aはそれ以上言うのをやめ、それ以来、BはAから嫌なことをされたり言われたりしていない。今では、Aに昼休みにバスケットボールをしようと誘われ、Bはそれが楽しみになっている。



〈Aさんの行為は、定義に照らしていじめに該当するものと考えられます〉

いじめは、どの子にとっても、どの学校においても、命にかかわる重大な問題です。私たち教職員は、いじめは人権侵害であり、「いじめを絶対に許さない」、「いじめから子どもたちを守り抜く」という強い信念のもと、日々の教育活動のなかでも、自他を大切にすることを育み、人としての生き方について学ぶ教育にも積極的にとりくんでいるところです。

小郡市では6月と10月をいじめ撲滅強調月間としており、ポスターやリーフレットを配布するなどの取組を行っています。本校でも、『小郡中学校いじめ防止基本方針』に基づいて取組を進めています。〈小郡中学校ホームページに掲載しておりますのでご覧ください〉学校であった出来事に対して「その日のことはその日のうちに」を合言葉とし、解決していく姿勢

を改めて教職員で共通理解しておりますが、各ご家庭でも引き続きお子さまの様子をよく見て、気になることがあったときは、担任、養護教諭、管理職等へいつでもご相談ください。

悩みや困ったことがあったら ひとりで抱え込まず ぜひ相談を！

毎日の生活では、さまざまな悩みごとが起きることもあるでしょう。生徒のみなさんには、自分の気持ちを正しく伝えることのできる言葉の力を磨いてほしいと思っています。そのことが、自分はもちろん、全員にとって安心して楽しい生活を実現することにつながります。ただ、困っているときに上手に助けを求められなかったりすることもありますよね。そんなときはひとりで抱え込まないことが大切になってきます。そんなあなたをサポートしてくれる人や場所があることを知ってほしいと思っています。いくつか紹介します。

小郡中学校では「相談ポスト」を設置しています。どんな小さな悩みでもかまいませんので、遠慮なく「相談ポスト」を活用してください。その相談は、周りに知らせることは絶対にありませんし、私が責任もってお答えします。なお、「相談ポスト」と相談ポストに入れる「相談カード」(右上図)は校長室の入口横に置いています。

その他、福岡法務局・福岡県人権擁護委員連合会がとりくんでいる「こどもの人権SOSミニレター」(後日、配布されます)や生徒のみなさんに貸与しているタブレット端末でも確認できますが、電話での相談、メール・LINEによる相談など、相談窓口がたくさんあります。いずれも相談内容や個人情報などの秘密は守られますので、安心して相談してください。

中体連陸上競技大会〈ブロック大会〉の結果

6月1日(土)に小郡市陸上競技場でうきは市・小郡市三井郡(ブロック)陸上競技大会が行われ、本校からは10名の生徒が出場しました。調整が難しかったと思いますが、最後まであきらめない姿勢はすばらしく、本当によくがんばりました。結果は表の通りです。

6月17日(月)には筑後地区陸上競技大会が開催されます。出場する生徒のみなさんの健闘を祈ります。



悩みや困ったことがあったら『相談ポスト』へ

〈どんな小さな悩みでもいいです〉〈あなたの秘密は守ります〉

日常生活の中で、自分のことや友だちのことなどで悩みや困ったこと(いじめ)がある人は、下の相談カードに記入して『相談ポスト』に入れてください。

自分のことや友だちのことを相談することは、はずかしいことはありません。勇気をもって相談することは、悩みや困ったことを解決し、楽しい生活につながっていくからです。みんなが安全で安心して暮らせるために、どんな小さな悩みや困ったことでもいいので、遠慮なく『相談ポスト』を活用してください。

【お願い】

あなたにとっての悩みや困ったことを解決していくために、相談カードには学年・組・名前を記入してください。周りに知らせることは絶対にありませんし、責任もって校長先生が答えます。一週間に一回は、『相談ポスト』の中を校長先生が確認します。ちょっと答えが遅くなったりすることもあるかもしれませんが、必ずあなただけに返事をします。
小郡市立小郡中学校 校長

☆また、学校の他に小郡市公共施設で『相談ポスト』が置いてある場所は、小郡市図書館、生涯学習センターです。

悩みや困ったこと
相談カード
〈あなたの秘密は守ります〉

年 組 名前

相談カード

主な相談窓口

【電話による相談】	【LINEによる相談】
★小郡市教育相談室(月～金) 0120-73-7867 (9:00～16:30) 携帯からは 0942-73-1480 へ ★子どもホットライン24 0942-32-3000 (24時間対応) ★24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310 (24時間対応)	★福岡県児童生徒の悩み相談窓口 ・右のQRコードから友達登録をして相談できます  ・相談できる日は土曜日、祝日、年末年始を除く毎日 ・時間は午後6時～午後9時(受付は午後8時半まで)

うきは市・小郡市三井郡中学校陸上競技大会結果(本校出場生徒分)

種目	学年	名前	順位	種目	学年	名前	順位
100M	1男		3☆	400R	共男		5
	2男		1☆				
	2女		5		共女		2☆
			1☆				
200M	共男		3☆	走幅跳	共男		3☆
			6				7
800M	3女		1☆		共女		1☆

☆は筑後地区中学校陸上競技大会に出場



小郡市立小郡中学校 令和6年6月20日

小郡中学校だより 第210号

校長 船津聡哉



学校教育目標 ～夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成～

気象庁は17日、九州北部地方が梅雨入りしたとみられると発表しました。昨年と比べると19日遅く、統計開始以降4番目に遅い梅雨入りだそうです。前線や湿った空気の影響で、今後1週間程度雨が多くなるとの報道もありますので、ニュース等で天気をこまめにチェックして、早めの対策をとるようにしたいものです。



ただいま期末考査期間中、そして来週末は夏季ブロック大会となります。やはり、大切なのは「やる気」と「集中力」だと思います。モチベーションを高く維持し続け、全力を尽くしてほしいと思っています。

「人のこころ」のあり方はいかにあるべきか…他者に対する接し方を考える

今、学校生活は順調でしょうか。もちろん、うまくいかないことがあって当然ですが、うまくいなくても投げださずに粘り強くとりくんでほしいと思っています。

さて、自分の精神状態を健全に保つためには他者との関係(人間関係)は重要な役割を担っています。今号では、高田敏子さんの「水のこころ」という詩を紹介いたします。

人は一人では生きていくことはできません。人は互いに支えあいながら集団や社会の中で生きています。出会った人やこれから出会うであろうさまざまな人々とのかわりの中で互いに助けあい、支えながら生きているのです。ですから、人間(他者)へのちょっとした思いやりやあたたかい心が非常に重要な意味をもつのです。たとえ、ささやかな行為や思いであったとしても、そのことが相手の心に響くとき、そのぬくもりが周囲に波及し、よりよい学校生活を築く原動力になるのです。ぜひ、人間(他者)に対する接し方<人間関係づくり>の参考にしてください。

この詩には、「つかむ」「すくう」「つつむ」という行為が出てきます。「つかむ」という言葉と、「つつむ、すくう」という言葉を対比させると、語感としてどんな違いがあるでしょう…。

「つかむ」には、暴力性、粗暴さ、理不尽さ、強引さ、荒々しさなどが感じとられます。

「つつむ、すくう」には、優しさ、愛おしさ、あたたかさ、親切心、思いやり、心づかい、柔らかさ、いたわりの心、愛情深さなどが感じとられます。

人間が事物(もの)に対する接し方、人間が人間(他者)に対する接し方、その場合の「人のこころ」のあり方はいかにあるべきかについて、水を「つかむ」「すくう」「つつむ」という行為を喩えにして、人間の他者に対する接し方、つまり「人間のこころ」のあり方について伝えている詩です。「人のこころ」も「そおっと大切に」したいものだということが強く伝わってきます。自分の接し方はどうなのかを振り返るきっかけにもらいたいと思っています。

水のこころ <高田敏子>

水は つかめません
水は すくうのです
指をぴったりとつけて
そおっと 大切に

水は つかめません
水は つつむのです
二つの手の中に
そおっと 大切に

水のこころ も
人のこころ も



「スマホ・ケータイ安全教室」を実施しました

保護者のみなさまのご協力を
よろしくお願いいたします。

本校では毎年、「スマホ・ケータイ安全教室」を行っています。一昨年から各教室でのリモートによる講話という形で実施していますが、本年度も6月6日(木)の5時間目にNTTドコモインストラクターのさんからスマホ・携帯(インターネット)を使用する上で意識しておきたいことをワークシートや事例を通してお話していただきました。「リスクの考え方を学ぶ」「自分と周りのリスクの違いに気づく」「リスクへの対応を考える」の3つの視点からの学習となりましたが、特に大切なことは、悩んだときや困ったら周りの人に相談することだと伝えていただきました。

現代は、メディアによる情報の伝達スピードと範囲が瞬間的で、真偽のほどを確認する時間もなく、人々の行動が起きてしまう負の側面をもっています。それに伴い、ネット依存やインターネットを介したいじめ・トラブル、高額課金、盗撮や自撮り被害等の犯罪被害が年々増加しています。学校としても、すべての生徒に対し、スマホ・携帯(インターネット)使用に伴うトラブルやいじめ、犯罪被害の未然防止と適切な対処やよりよい人間関係等についての指導を今後も積極的にとりこんでいきます。

【保護者のみなさまへ】

お子さまにスマホ・携帯をもたせる以上、保護者としての責任をもって、その使用方法や使用時間等の取り扱いの管理、使用に伴う危険やトラブル等への対処を確実に行っていただきたいと思っています。スマホ・携帯(インターネット)の使用については、学校だけのとりくみでは効果がありません。保護者のみなさまのお力添えがぜひとも必要です。子どもたちの安全確保のためにもご協力をよろしくお願いいたします。

生徒のみなさん

再度確認をお願いします

- 自分や他人の画像・動画等の個人情報や安易に誰かに送ったり、SNSに投稿しない
- 保護者の許可なく、ゲームの課金や商品等の申込みをしない
- インターネット上で知り合った人とは会わない
- SNS(SNSグループ)やメール等には、人の悪口や悪意のある内容などいじめにつながることは書き込まない

〈悩んだり、困ったら相談する〉



ブロック水泳競技大会・筑後地区陸上競技大会の結果

6月15日(土)にうきはアリーナ内プールでうきは市・小郡市三井郡(ブロック)水泳競技大会が行われました。7月10日(水)には筑後地区水泳競技大会が開催されます。出場する生徒のみなさんの健闘を祈っています。



また、6月17日(月)には、福岡県立久留米スポーツセンター陸上競技場で筑後地区陸上競技大会が行われました。出場した生徒のみなさんのがんばりに心から敬意を表します。



うきは市・小郡市三井郡水泳競技大会

種目	名前	順位
女子50m自由		2
男子50m自由		1
女子100m自由		1
男子100m自由		2
男子100m平泳		1
		4
男子200m平泳		1
		3
女子100m背泳		1
女子200m個メ		1

各種目上位3名は筑後地区大会に出場



ブロック水泳競技大会に出場した生徒のみなさん

筑後地区中学校陸上競技大会結果

種目	学年	名前	順位
100M	1男		予選22位
	2女		予選21位
			予選24位
800M	3女		予選19位
			決勝13位
400R	共女		予選19位
走幅跳	共男		決勝23位
	共女		決勝7位



筑後地区陸上競技大会



小郡市立小郡中学校 令和6年6月25日

小郡中学校だより 第211号

校長 船津聡哉



学校教育目標 ～夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成～

『インプットとアウトプット』 小郡中チューターの開講式がありました

6月17日(月)に小郡中チューターの開講式がありました。17年目を迎えますが、本年度も多く生徒のみなさんが小郡中チューターで学びます。このチューターは、子どもたちが「生きる力」としての「基礎学力」と「自学自習の力」を身につけることと、学びあい・支えあう仲間づくりを進めていくことを大きな目的としており、学校・家庭・地域が一体となってみなさんを支えていく「人権のまちづくり」のとりくみでもあります。参加する生徒のみなさんには、ぜひチューターを効果的に活用し、自分の力を伸ばしてもらいたいと願っています。 ※小郡中チューターは、途中からでも参加できます。詳しくは、担任にお尋ねください。

この小郡中チューターの開講式では次のような話をしました。

「がんばって勉強しているのに、成績が上がらないなあ」と感じている人は多いと思います。そこで、学びを結果に変える秘訣を伝えたいと思います。



チューターの様子

「インプット」と「アウトプット」という言葉は聞いたことがあると思います。〈教室にも掲示してありますよね〉「インプット」とは、脳の中に情報を入れる、つまり「入力」すること。「アウトプット」とは、脳の中に入ってきた情報を脳の中で処理し、外に「出力」することです。具体的にいうと、〈読む〉〈聞く〉が「インプット」で、〈話す〉〈書く〉〈表現・行動する〉が「アウトプット」です。本を読むのは「インプット」で、その感想を友だちに話せば「アウトプット」になります。本の感想を文章に書くことや本の内容をもとに実際に行動してみることも「アウトプット」になります。勉強でいうなら、教科書を読むのが「インプット」で、問題を解くやテストを受けるのが「アウトプット」です。理解した内容を友だちに説明したり、教えたりするのも「アウトプット」です。「インプット」すると、脳の中の情報や知識が増えます。しかし、いくら「インプット」しても「アウトプット」しない限り、記憶として定着しないのです。「インプット」と「アウトプット」をどんどん繰り返すことが大切で、「インプット」と「アウトプット」の比率は、3：7を意識することが重要だといわれています。ぜひ、学習の参考にしてください。
補足… 〈非認知能力を高めれば、学力向上にもつながる！〉

認知能力とは、学力検査等で測定できる「学力」や「知能」を示します。

一方、非認知能力とは、学力検査では測定できない能力を意味しています。具体的には、やる気、忍耐力、協調性、自制心など、人の心や社会性に関係する力です。目標を掲げ、モチベーション高く、自分の感情をコントロールしながら粘り強くとりくむなど、自分と他者を大切にできる非認知能力を高めることが圧倒的に重要で、将来や人生の成功、豊かさにつながることはもちろん、学力(認知能力)の向上につながるということが明らかになっています。特に非認知能力で重要なのは、「やり抜く力」「自制心(自分をコントロールする力)」「協調性」です。



日常生活の中で、非認知能力を伸ばしていくことを意識したいものです。

「小郡特別支援学校との交流を行いました」

6月11日(火)に小郡特別支援学校 中等部と交流を行いました。本年度は本校から27名の生徒が小郡特別支援学校を訪問し、交流しました。事前の準備期間は約3週間、昼休みには出し物の練習や中等部の生徒に渡すメダルづくり等を行い、5月31日(金)には小郡特別支援学校の先生に来ていただき、交流会に向けての事前学習会も行いました。



当日は緊張した様子が見られましたが、時間とともに笑顔あふれる交流会となりました。参加した生徒の感想には、「笑顔で接してくれて、うれしかった。体験できたことに感謝がありません。来年も参加したいと思いました」「2回目の参加でしたが、個性が認められている学校で、交流会ではみんなが輝いて、学びの多い時間でした」「ありのままの自分で生きるためのとりくみやお互いを認めあい、支えあって生きることが広がっていったらいいなと思いました」「すごく勉強になり、たのしかったです。違いを認めあえる日常生活を築いていかないといけないと思いました」「この体験を小郡中の伝統である仲間づくりに活かすだけでなく、誰もが安心して生活できるクラスをつくっていきたいと思いました」等がありました。共に助けあい、支えあって生きていくことの大切さ、笑顔のすばらしさを学んだ交流会となりました。

うきは市・小郡市三井郡中学校総合体育大会〈ブロック大会〉迫る！

6月29日(土)・30日(日)に各会場^{かくかいじょう}で夏季^{かき}ブロック大会^{たい}が開催^{かい}されます。3年生^{かい}にとっては、最後の^{かいさい}公式戦^{ねんせい}の幕開^{さいご}けとなります。期末考査^{こうしきせん}による部活動^{まくあ}中止期間^{きまつこうさ}明け^{ぶかつどうちゅうし}で、調整^あするのに苦勞^{きまつこうさ}するとは思いますが、やる気^{ちようせい}と集中^{くろう}力^{しゅうちゅう}をもって、モチベーション^{ちが}を高く維持^{いじ}し続けて^{つづ}ほしいと思^いいます。残り^{のこ}わずかな時間^いですが、今^{いま}まで指導^{しどう}されたこと、自分^{かだい}やチーム^{かいけつさく}の課題^{いちどかくにん}や解決策^{ほんばん}をもう一度^{のぞ}確認^{ねんい}し、最後の調整^{ほん}を念入りに^{おんいり}に行い、本番^{ほんばん}に臨^{りん}んでください。

3年生^{さんねんせい}のみなさんは、2年半^{にせうはん}よく練習^{れんしゅう}にがんばりました。みなさん^{みなさん}の朝練^{あされん}や放課後^{ほうかご}の練習^{れんしゅう}を見^みていても真剣^{しんけん}にとりくむ姿勢^{しせい}には感心^{かんしん}しました。今^{いま}までやってきたこと^かに自信^{じしん}をもってプレー^{はげ}することに心^{こゝろ}がけ、お互い^{おたがひ}に励^{げん}まし、声^{こゑ}をかけあい、カバー^{おうえん}していきましょう。応援^{おうえん}しています。

保護者^{ほごしや}のみなさまには日頃^{ひごろ}より本校部活動^{おうえん}へのご理解^{ごりかい}とご協力^{きょうりやく}をいただき感謝^{かんしゃ}しております。子どもたち^{こどもたち}も全力^{ぜんりきょく}を尽く^つしてくれると思^いいますので、ご声援^{せいえん}をよろしく願^{ねが}いいたします。観戦^{かんせん}など、大会^{たいかい}の詳細^{しやうさい}は各顧問^{かくもん}より連絡^{れんらく}しますので、ご確認^{かくん}ください。

また吹奏楽部^{すいそうがくぶ}も筑後地区吹奏楽^{ちくごちく}コンクール^{くるめ}〈久留米シティプラザにて〉を7月26日(金)に控^{ひか}え、本当^{ほんとう}によくがんばっています。吹奏楽部^{すいそうがくぶ}へのご声援^{せいえん}もよろしく願^{ねが}いいたします。

令和6年度 中体連ブロック大会 本校試合会場

部活動名	期日	会場
ソフトテニス 男	6月29日 6月30日	小郡市運動公園テニスコート (1日目)団体戦 (2日目)個人戦 (予備日…7月1日、2日)
ソフトテニス 女	6月29日 6月30日	小郡市運動公園テニスコート (1日目)団体戦 (2日目)個人戦 (予備日…7月1日、2日)
サッカー	6月29日 6月30日	(1日目)うきは市船越運動公園 (2日目)小郡市陸上競技場
ソフトボール	6月29日 6月30日	大刀洗運動公園 (予備日…7月1日、2日)
バスケットボール 男	6月29日 6月30日	大刀洗労働者体育センター 大刀洗中学校体育館
バスケットボール 女	6月29日 6月30日	大刀洗中学校体育館 大刀洗労働者体育センター
バレーボール 女	6月29日 6月30日	うきはアリーナ
卓球 男	6月29日 6月30日	小郡市体育館 (1日目)個人戦 (2日目)団体戦
卓球 女	6月29日 6月30日	小郡市体育館 (1日目)個人戦 (2日目)団体戦
剣道	6月29日	三国中学校体育館
軟式野球	6月29日 6月30日	小郡市野球場 (予備日…7月1日、2日)